



# 名瀬小だより

## 6月号

学校教育目標

自分・友だち・まちがすき

自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

令和元年 5月 31日

横浜市立名瀬小学校

校長 中嶋 孝宏

### な か ま た い せ つ 仲間を大切にできるすばらしさ

校長 中嶋 孝宏

6月は和風月明（わふうげつめい）で、水無月（みなづき）です。3月の弥生（やよい）や12月の師走（しわす）はよく聞きますが、水無月は意外と知られていないかもしれません。こんなことを考えて新しいことを知ろうとする姿勢は人生を豊かにし授業も楽しくなりそうです。

5月の朝会で、自分を大切に目標をもって取り組み、そして仲間を大切にしてほしいという話をしました。仲良しだけが仲間ではなく、「学校生活を一緒に過ごしている名瀬の仲間」という感覚がステキです。6年生のクラスで、考えながら発表をしている仲間の話を聞き、「なんでもいいんだよ」「周りの人、静かにしないと話にくいよ」と言葉をかけたり、だまって話を聞いている仲間たちのやり取りがあったりしました。そこには相手を責める言葉はなく、温かい雰囲気を感じました。これは簡単なことではありません。みんな一人ひとり考え方や気持ちは異なります。そのなかで「こうあるべきだ!」と言ったり、決めつけたりしないで相手の話を聞いているのです。素晴らしいことです。

今年度の児童会のテーマが決まりました。「えがおをたいせつに、5つのたねをそだてる名瀬っ子」です。自分や仲間の笑顔大切にしていましようという話が運営委員会のみなさんからありました。

※5つのたね（ちえ、こころ、げんき、まち、ゆめ）

お互いを認め合い、笑顔あふれる生活していくことの大切さをみんなで感じていきたいです。保護者・地域の皆様と一緒に子どもたちの笑顔を育んでいきたいと思っておりますので引き続き宜しくお願いいたします。

